



## 第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

プレイズリード：郭永東牧師

映像・音響：郭永東牧師

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		会衆	
プレイズ	「その愛よりも」 「インマヌエル麗しい御名」	会衆	
聖書朗読	使徒言行録 28:30-31 (新約聖書 p271)	司会	
祈禱	新生 14	司会	
賛美	「ついにローマに到着」	会衆	
メッセージ		牧師	
祈禱		牧師	
賛美	225	会衆	
献金祈禱			
報告		司会	
頌栄	新生 672b		
祝禱		牧師	



## 第二礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師

聖書：ヨハネによる福音書 3:1-12  
(新約聖書 p137)

メッセージ：「イエスとニコデモ」

プレイズ：「輝かせよ」「静まって知れ」

賛美：新生 447 新生 147



## ファミリー礼拝

メッセージ：渡真利千佳子姉

聖書：マタイ 5:1~12

メッセージ：「幸いである」

### <巻頭言>

「イエス様ってどんな子？」

牧師 渡真利彦文

12歳になった少年イエスが両親に連れられて神殿参りをしました。ところが参拝を終えて帰る途中、両親は息子イエスがいないことに気づき、あわてて神殿に引き返します。三日後、息子が神殿の境内で学者たちの話を聞いたり質問したりしているのを見つけた両親は驚き、母マリアが言いました。「心配してあなたを探していたのです。」それに対し、少年イエスは「わたしが自分の父の家にいるのは当たり前だということを、知らなかったのですか。」と答えます。

こんなやり取りを聞くと、「さすがイエス様 やはり神の子は違う」と思われるかもしれませんね。でも、本当に少年イエスは他の子とは全く違う子どもだったのでしょか。最初のクリスマス、確かにイエス様は神の子としてベツレヘムでお生まれになりました。聖書では、他の子どもと何ら違うわない赤ちゃんの姿を描いています。

以前、「人間はどこまで動物か」という本を読んで感動しました。他の哺乳動物に比べて人間の赤ちゃんは最も弱い部類に入るといふのです。ヤギや馬は生まれるとすぐ走り出しますが、人間の赤ちゃんは目も見えず、歩くこともできません。全部両親や周りの人たちの愛に依存しています。でも神様はそのように人間を造られたのです。愛されて生きることが最も大切だということを知ってもらいたかったからです。

ですから神の子イエス様も、ごく普通の赤ちゃんとして布にくるまれ、両親と人々から愛されて育ったのです。